

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		日常生活の指導			
目 標	(知) 学校生活で日常的に行われる諸活動を通して、生活の自立に必要な知識や技能を身に付ける。 (思) 生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、考えたことを表現することができる。 (学) 毎日の継続した諸活動に自分から取り組み、より良い生活習慣の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容		単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替えなど 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付けなど 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法の確認、着替え、荷物の準備、1日の振り返り、挨拶など 「下校」 ・挨拶、靴の着脱など		(知) 登下校の挨拶や持ち物の整理、片付けの仕方を理解することができる。 (知) 暦や時計の使い方を理解することができる。 (知) トイレや食事のマナーを理解することができる。 (思) 場面に応じて自分で身だしなみを整えることができる。 (思) 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見等を相手に分かるように伝えたり、話したりすることができる。 (学) 健康で安全な生活をするように心掛けて行動しようとする態度を養う。 (学) 自分の役割を理解し、他者と協力して活動しようとする態度を養う。	学級	87.1
Ⅰ学期授業時数					87.1
2 学 期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替えなど 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付けなど 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法の確認、着替え、荷物の準備、1日の振り返り、挨拶など 「下校」 ・挨拶、靴の着脱など		(知) 登下校の挨拶や持ち物の整理、片付けの仕方を理解することができる。 (知) 暦や時計の使い方を理解することができる。 (知) トイレや食事のマナーを理解することができる。 (思) 場面に応じて自分で身だしなみを整えることができる。 (思) 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見等を相手に分かるように話すことができる。 (学) 健康で安全な生活をするように心掛けて行動しようとする態度を養う。 (学) 自分の役割を理解し、他者と協力して活動しようとする態度を養う。	学級	100.5
2学期授業時数					100.5
3 学 期	「登校時」 ・挨拶、靴の着脱、荷物の片付け、着替えなど 「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気、身だしなみ確認、先生の話など 「集団参加や集団内の役割について」 ・言葉遣い(敬語)、係活動、周囲との関わり方など 「給食」 ・給食の準備、手洗い、食事、片付けなど 「トイレの使い方」 ・手洗い、うがい、衛生など 「整理整頓」 ・机上整理、ロッカー、更衣室の利用など 「教室清掃」 ・係分担、掃除の仕方など 「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法の確認、着替え、荷物の準備、1日の振り返り、挨拶など 「下校」 ・挨拶、靴の着脱など		(知) 登下校の挨拶や持ち物の整理、片付けの仕方を理解することができる。 (知) 暦や時計の使い方を理解することができる。 (知) トイレや食事のマナーを理解することができる。 (思) 場面に応じて自分で身だしなみを整えることができる。 (思) 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見等を相手に分かるように話すことができる。 (学) 健康で安全な生活をするように心掛けて行動しようとする態度を養う。 (学) 自分の役割を理解し、他者と協力して活動しようとする態度を養う。	学級	46.9
3学期授業時数					46.9
総授業時数					234.5

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		生活単元学習	①地図「なんでもひける日本地図 新版」(成美堂出版) ②理科「くらしに役立つ理科」(東洋館出版) ③職業家庭「はじめてでも、とびきりおいしい 料理のきほん練習帳」(高橋書店) ④外国語「CDつき小学生の英語レッスン 絵で見て学ぼう英会話」(成美堂出版)		
目標	(知) 社会の様子、働きや移り変わりについて理解をすることができる。 (思) 自然の仕組みや働きなどについての理解を深め、科学的な見方・考え方を養う。 (学) 明るく豊かな家庭生活を営む上に必要な能力を高め、実践的な態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「主権者教育」 ・国の仕組みと政治について ・選挙の仕組み ・権利と義務		(知) 日本で行われている選挙の種類や仕組みについて理解することができる。 (思) 自分に与えられた権利について考えることができる。 (学) 自分に与えられた権利について考え、社会と関わろうとする態度を養う。	類型 学級	2
	「自立に向けて(1)」 ○気候と災害	②	(知) 日本の気候の特徴や災害について理解することができる。 (思) 災害が起きた際の身の守り方などについて考えることができる。 (学) 日本の気候の特徴や災害、防災などについて調べ、学んだことを学校生活や日常生活などに生かそうとする態度を養う。		2
	「自立に向けて(2)」 ○世界の中の日本 ・世界の主な国々 ・世界の国々と日本のつながり	①	(知) 世界の国々の特徴や日本のつながり、違いについて理解することができる。 (思) 世界の国々の特徴を調べ、日本との違いについて考えることができる。 (学) 世界の国々の文化や習慣を尊重し合い、大切にしようとする態度を養う。		2
	「英語で話そう(1)」 ・やりたいことやほしいものを伝える表現	④	(知) やりたいことを伝える表現などについて知ることができる。 (思) 学んだ英単語やフレーズを用いて、自分のことを表現したり、会話を基に相手のことを知ったりすることができる。 (学) 学んだ表現を用いて、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		2
	「自立に向けて(3)」 ○環境を整える ・ミシンの使い方、アイロンの掛け方 ・洗濯の仕方 ・衣服の選び方、身だしなみ		(知) ミシンの使い方やアイロンの掛け方、身だしなみについて理解をすることができる。 (思) 季節や場所に適した衣服の選び方や身だしなみについて考えることができる。 (学) 衣服の選び方や身だしなみなど、学んだことを学校生活や日常生活において実践しようとする態度を養う。		5
Ⅰ学期授業時数					13
2学期	「自立に向けて(4)」 ○健康なくらし ・卒業後の生活習慣 ・人体とけが、病気の予防 ・環境問題と身近な取組について(水、空気、ごみ)	②	(知) けがの対処方法や病気の予防方法などについて理解することができる。 (思) けがの対処方法や病気の予防方法などについて自分の身に起きたらどのようにするかを考えることができる。 (学) けがの対処方法や病気の予防方法などについて学んだことを学校生活や日常生活などに生かそうとする態度を養う。	類型 学級	3
	「自立に向けて(5)」 ○食育 ・栄養のバランスを考えた昼食作り ・調理実習事前学習(手順等の確認) ・調理実習(準備、調理、片付け)	③	(知) 三大栄養素などについて理解することができる。 (思) 栄養バランスの取れた食事について考え、昼食を作ることができる。 (学) 栄養バランスの取れた食事を摂ることについて、生活の中に取り入れようとする態度を養う。		5
	「自立に向けて(6)」 ○校外学習 ・私たちの暮らしと公共施設 ・公共施設の利用方法について ・福祉制度について		(知) 公共施設の利用方法や利用方法、ルールやマナーについて理解することができる。 (思) 公共施設を利用する際のルールやマナーについて考え、意識しながら公共施設を利用することができる。 (学) 公共施設を利用する際のルールやマナーについて理解し、日常生活で生かそうとする態度を養う。		5
	「英語で話そう(2)」 ・道を伝えるときや乗り物を使うときの表現	④	(知) 道を伝える表現などを知ることができる。 (思) 学んだ表現を用いて、相手のことを知ったり、相手が伝えたいことを知ったりすることができる。 (学) 学んだ表現を用いて、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		2
2学期授業時数					15
3学期	「自立に向けて(7)」 ○校外学習 ・社会人としての身だしなみ ・余暇の計画の立て方 ・地域の施設を知る ・娯楽施設の場所と行き方の検索 ・計画の立て方 ・余暇の利用		(知) 施設を実際に利用し、利用の仕方について理解することができる。 (思) 余暇活動体験を通して、卒業後の余暇活動について考えることができる。 (学) 施設の利用方法や目的地までの行き方を調べる方法について理解し、日常生活で生かそうとする態度を養う。	類型 学級	5
	「英語を聞こう」 ・動画の視聴 ・歌のリスニング ・絵本の読み聞かせ	④	(知) 外国語の音声に親しむことができる。 (思) 日本と外国の文化、風習の違いについて考えることができる。 (学) 外国語の文化、風習を知り、主体的に外国語を学ぼうとする態度を養う。		2
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書			
高等部 第3学年 単一類Ⅲ型		作業学習 (環境美化)				
目標	(知) 職業について関心をもち、将来の職業生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けることができる。					
	(思) 将来の職業生活に必要な事柄を見出して自分の課題に気付き、課題を解決する力を養う。					
	(学) 自分の役割について気付き、意欲や見通しをもって取り組む態度を養う。					
期	単元名・指導内容		単元目標		授業形態	時数
1 学 期	「給食配膳・清掃」 ・給食時の配膳 ・教室等の清掃		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	39
	「オリエンテーション」 ・教室の使い方やルールの確認 ・使用する道具等の使い方 ・作業学習を始めるための準備等		(知) 作業学習の内容について知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動内容について理解し、目標をもつことができる。 (学) 一緒に活動する仲間と協力して活動をやり遂げようとする態度を養う。		グループ	3
	「校内清掃」 ・清掃道具の使い方 ・廊下、階段、窓清掃 ・社会人講師による指導		(知) 清掃道具等の使い方を理解し、道具を適切に使って清掃をすることができる。 (思) 廊下、階段清掃の手順を理解して、効率よく清掃をすることができる。 作業中に発生する課題に気付き、解決方法を考えながら作業を進めることができる。 (学) 自分の役割を理解し、友達と協力しながら清掃を行うことができる。		グループ	65
	「校外清掃」 ・校外清掃計画 ・校外清掃など		(知) 清掃道具を適切に使って、丁寧に清掃をすることができる。 (思) 清掃場所を確認して、時間内に効率良く清掃する方法を考えることができる。 (学) グループの友達と相談し、協力しながら清掃をすることができる。		グループ	20
	「1学期のまとめ」 ・1学期のまとめや振り返り ・教室の整理整頓		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		グループ	3
1 学期授業時数						130
2 学 期	「給食配膳・清掃」 ・給食時の配膳 ・教室等の清掃		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	45
	「校内清掃」 ・清掃道具の使い方 ・廊下、階段、窓清掃 ・社会人講師による指導		(知) 清掃道具等の使い方を理解し、基本的な操作ができる。 (思) 廊下、階段清掃の手順を理解して、工夫しながら清掃をすることができる。 作業中に発生する課題に気付き、解決方法を考えながら作業を進めることができる。 (学) 自分の役割を理解し、友達と協力しながら清掃を行うことができる。		グループ	57
	「文化祭の取組」 ・もてなし隊の取組		(知) 仕事の内容を理解して、手順通りに接客をすることができる。 (思) 感じの良い接客について考え、工夫しながら練習をすることができる。 (学) 自分の役割を理解し、責任をもって活動することができる。 友達と協力して目標を達成し、達成感を共有することができる。		グループ	25
	「校外清掃」 ・校外清掃計画 ・校外清掃など		(知) 清掃道具を適切に使って、丁寧に清掃をすることができる。 (思) 校外清掃を振り返り、改善点について考えることができる。 効果的な連絡、報告について考えることができる。 (学) 友達と相談し、協力しながら清掃をすることができる。		グループ	20
	「2学期のまとめ」 ・2学期のまとめや振り返り ・教室の整理整頓		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		グループ	3
2 学期授業時数						150
3 学 期	「給食配膳・清掃」 ・給食時の配膳 ・教室等の清掃		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	21
	「教室清掃、校内清掃」 ・教室清掃の取組 ・廊下、階段、窓の清掃		(知) 教室清掃の手順を理解し、丁寧に清掃をすることができる。 (思) 教室清掃の手順を確認して、工夫しながら清掃をすることができる。 作業中に発生する課題に気付き、解決方法を考えながら作業を進めることができる。 友達と一緒に、教室を効率よく清掃する方法を考えることができる。 (学) 連絡報告を行い、友達と協力して清掃をしようとする態度を養う。		グループ	45
	「1年間の振り返り」 ・1年間の振り返りやまとめ ・教室等の整理整頓や掃除		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		グループ	4
3 学期授業時数						70
総授業時数						350

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		作業学習 (製菓)			
目 標	(知) 継続して作業することで、材料の計量の仕方、作業の手順などを理解することができる。				
	(思) 目的に応じて用いる道具を判断し、適切に扱う能力を身に付けることができる。				
	(学) 共同作業の達成感を味わうとともに仲間と協力する力を高めることができる。 働く意欲を培い、責任をもって取り組むことで職業自立を目指すことができる。				
期	単元名・指導内容		単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもちながら活動することができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力しながら活動に取り組む態度を養う。	学級	39
	「オリエンテーション」 ・衛生指導 ・道具の名前や扱いなどを覚える		(知) 作業学習の内容について知り、見通しをもちながら活動することができる。 (思) 自分が取り組む活動内容について理解し、目標をもつことができる。 (学) 衛生面や道具の扱い方など、日頃から意識して活動しようとする態度を養う。	グループ	1
	「製品作り・販売」 ・コミュニケーションや作業のスキルアップを目指す取り組み ・校内販売に向けての製品作り ・社会人講師による指導		(知) 製品作りの手順を理解し、見通しをもちながら取り組むことができる。 (思) 自分の役割を理解し、必要な道具を準備したり、生地の混ぜり具合など教師に報告したりしながら取り組むことができる。 (学) 販売への意識を高め、衛生面や丁寧さなどを意識して作業する態度を養う。	グループ	88
	「活動の振り返り」 ・Ⅰ学期の活動のまとめ、振り返り		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。	グループ	2
Ⅰ学期授業時数					130
2 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもちながら活動することができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力しながら活動に取り組む態度を養う。	学級	45
	「製品作り・販売」 ・校内販売に向けての製品作り ・文化祭に向けての製品作り（製品の袋詰め、店作り、接客練習） ・クリスマス販売に向けての製品作り ・社会人講師による指導		(知) 製品作りや販売方法の手順を理解し、役割を果たすことができる。 (思) 接客方法について理解を深め、実践することができる。 (学) 販売への意識を高め、衛生面や丁寧さなどを意識して作業する態度を養う。	グループ	103
	「活動の振り返り」 ・2学期の活動のまとめ、振り返り		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。	グループ	2
2学期授業時数					150
3 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもちながら活動することができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力しながら活動に取り組む態度を養う。	学級	21
	「製品作り・販売」 ・校内販売に向けての製品作り		(知) 製品作りや販売方法の手順を理解し、役割を果たすことができる。 (思) 接客方法について理解を深め、実践することができる。 (学) 販売への意識を高め、衛生面や丁寧さなどを意識して作業する態度を養う。	グループ	47
	「活動の振り返り」 ・1年間のまとめ、振り返り		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。	グループ	2
3学期授業時数					70
総授業時数					350

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書			
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		作業学習 (木工)				
目 標	(知) 職業について関心をもち、将来の職業生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けるようにする。					
	(思) 将来の職業生活に必要な事柄を見出して自分の課題に気づき、課題を解決する力を養う。					
	(学) 目的に応じて用いる道具を判断し、適切に扱う能力を身に付け、安全に操作する力を身に付ける。					
期	単元名・指導内容		単元目標		授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	39
	「オリエンテーション」		(知) 作業学習の内容について知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動内容について理解し、目標をもつことができる。 (学) 目的に応じて用いる道具を確認し、適切に扱うことを理解することができる。		学年 学級	1
	「製品作りをしよう」		(知) 製品作りの手順を理解し、継続して作業に取り組むことができる。 (思) 自分の役割を理解し、必要な道具を準備したり、作業のポイントを確認したりしながら取り組むことができる。 (学) 販売への意識を高め、丁寧さを意識して作業する態度を養う。		学年 学級	88
	「活動を振り返ろう」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		学年 学級	2
Ⅰ学期授業時数						130
2 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	45
	「製品作り・販売をしよう」		(知) 製品作りや販売方法の手順を理解し、役割を果たすことができる。 (思) 文化祭の役割について理解を深め、実践することができる。。 (学) 販売への意識を高め、丁寧さを意識して作業する態度を養う。		学年 学級	103
	「活動を振り返ろう」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		学年 学級	2
2学期授業時数						150
3 学 期	「給食配膳・清掃」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、活動に見通しをもつことができる。 (思) 自分が取り組む活動を選択し、集団の中で自ら活動することができる。 (学) 仲間と協力し、効率を考えながら取り組む態度を養う。		学級	21
	「製品作りをしよう」		(知) 製品作りや販売方法の手順を理解し、役割を果たすことができる。 (思) 自分が取り組む活動内容について理解し、目標をもつことができる。 (学) 販売への意識を高め、丁寧さを意識して作業する態度を養う。		学年 学級	47
	「活動を振り返ろう」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする気持ちを養う。		学年 学級	2
3学期授業時数						70
総授業時数						350

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		キャリア学習	①社会「ひとりだちするための進路学習」(日本教育研究出版) ②情報「大きな字でわかりやすいエクセル2016入門」(技術評論社)		
目標	(知)将来の生活や進路選択に必要な社会生活スキルを習得することができる。 (思)社会生活・職業生活に必要な対人関係やコミュニケーションのスキルを確立し、実践する力を付けることができる。 (学)自己選択・自己決定力を身に付ける。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「ビジネスマナーについて」	①	(知)社会人として適切な態度や言葉遣い、マナーなどについて知ることができる。 (思)適切な態度や言葉遣いについて振り返り、自分の課題を意識することができる。 (学)社会生活の場面に応じたロールプレイングを行い、実践的な態度を養う。	類型 学級	4
	「大人になるために」	①	(知)社会生活や職場におけるトラブルを知ることができる。 (思)職場におけるトラブルに対処する方法や解決策について考えることができる。 (学)トラブル解決方法を意識して、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	5
	「情報(1)」	②	(知)制限時間内に多くの文字を入力したり、指定の文書を作成したりすることができる。 (思)正確に文字を入力し、体裁を整えることができる。 (学)入力作業に達成感を感じ、進んで作業をしようとする態度を養う。	類型 学級	4
Ⅰ学期授業時数					13
2 学 期	「消費者教育」	①	(知)売買契約の仕組みや具体的な消費者被害について知ることができる。 (思)消費者被害の背景を理解し、対応について考えて表現することができる。 (学)消費生活における責任ある自分の行動について考えようとする態度を養う。	学級	4
	「卒業後の生活へ向けて(1)」	①	(知)職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思)将来の職業生活について学習したことを振り返り、課題を解決する力を養う。 (学)学校と職場の生活の違いを知り、卒業後により良い生活を送ろうとする実践的な態度を養う。	類型 学級	6
	「情報(2)」	②	(知)SNSやインターネットを使用する際に注意する点を理解することができる。 (思)SNSやインターネット上で起きるトラブルの原因などを調べることができる。 (学)SNSやインターネット上で起きるトラブルに巻き込まれないように正しく活用しようとする態度を養う。		5
2学期授業時数					15
3 学 期	「卒業後の生活へ向けて(2)」	①	(知)卒業後の生活についてを知ることができる。 (思)将来の職業生活を見据え、課題を設定し、解決策を考えて実践する力を養う。 (学)将来の職業生活に向けて生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。	類型 学級	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		チャレンジタイム	①道徳「きみがいちばんひかるとき 3年」（光村図書出版）		
目標	(知) 集団や職場での関わり方や社会的自立に向けて必要な知識や技能を習得することができる。 (思) 集団や社会の中で自分ができることを考え、他者とともにより良く生きるための基盤となる道徳性やコミュニケーション力を養う。 (学) 自分から進んで集団での活動に入り、主体的に取り組もうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「検定の取組（Ⅰ）」 (これまで取り組んだ検定や新たな検定の練習に取り組む)		(知) 社会的自立について理解し、継続して作業に取り組むことで工程を理解し、基本的な知識や技能を身に付ける。 (思) 作業効率や改善点を考えて、目標設定を自分で設けて、課題解決に取り組む力を養う。 (学) 自分から進んで集団での活動に取り組み、コミュニケーション能力や指示理解力を高めようとする態度を養う。	グループ	9
	「道徳（Ⅰ）」 ・個性の伸長	①	(知) 他者とともにより良く生きるための基盤となる道徳性を養う。 (思) 自己の良さや可能性を大切に、自立心や自律性、生命を大切にする心を養う。 (学) 集団の中での人との関わりの中で、伝え合う力を身に付けようとする態度を養う。	学級	4
Ⅰ学期授業時数					13
Ⅱ学期	「検定の取組（Ⅱ）」		(知) 社会的自立について理解し、継続して作業に取り組むことで工程を理解し、基本的な知識や技能を身に付ける。 (思) 作業効率や改善点を考えて、目標設定を自分で設けて、課題解決に取り組む力を養う。 (学) 自分から進んで集団での活動に取り組み、コミュニケーション能力や指示理解力を高めようとする態度を養う。	グループ	10
	「サークル活動（Ⅰ）」		(知) 各サークル活動において、活動の流れやルール、用具の使い方を理解することができる。 (思) 活動における改善点を考えたり、活動のし好や楽しさを感じたりする態度を養う。 (学) 仲間と協力して活動する態度や集団で活動する際のマナーや心構えを身に付けようとする態度を養う。		
	「道徳（Ⅱ）」 ・友情と信頼	①	(知) 自他の個性や立場を尊重しようとする態度を身に付ける。 (思) 社会生活の中で自分ができることを模索し、他者とともに考えたり、協議したりして、協同する力を高める。 (学) 自分から進んで集団での活動に取り組み、コミュニケーション能力を高めようとする態度を養う。	学級	5
Ⅱ学期授業時数					15
Ⅲ学期	「サークル活動（Ⅱ）」		(知) 各サークル活動において、活動の流れやルール・用具の使い方を理解することができる。 (思) 活動における改善点を考えたり、活動の嗜好や楽しさを感じたりする態度を養う。 (学) 仲間と協力して活動する態度、また、集団で活動する際のマナーや心構えを身に付けようとする態度を養う。	グループ	4
	「道徳（Ⅲ）」 ・勤労の精神	①	(知) 生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識を身に付ける。 (思) 将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見だし、課題を解決する力を養う。 (学) より良い家庭生活や職業生活の実現に向けて、生活を工夫し、考えようとする態度を養う。	学級	3
Ⅲ学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		国語科	①国語「くらしに役立つ国語」（東洋館）		
目標	(知) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。 (思) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「漢字の学習（１）」	①	(知) 日常生活や学習に必要な漢字を理解し、読み書きすることができる。 (思) 漢字を使った文章や表現を通じて、自分の考えや気持ちを表現することができる。 (学) 漢字の学習に対して主体的に取り組み、自己学習を続ける姿勢を身に付けようとする態度を養う。	個別	15.6
	「インタビューをしよう」 ・友達へのインタビューの仕方を知る。 ・メモの取り方を知る。 ・メモを基にまとめる。	①	(知) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方など注意して話すことができる。 (思) 社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことを中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。	学級	3
	「挨拶や会話をする力を高めよう」 ・尊敬語と謙譲語を使い分ける。 ・相手の話を聞き、答える方法について知る。	①	(知) 日常よく使われる敬語を理解して使うことができる。 (思) 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		4
	「体育祭の思い出を書こう」 ・体育祭の思い出を作文等で表現する。	①	(知) 漢字と仮名を用いた標記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。 (思) 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落を作ったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		3
	「電話を活用しよう」 ・電話のマナーを知る。 ・欠席や遅刻（帰宅連絡）の連絡方法を練習する。	①	(知) 電話の基本的なマナーやルールを理解し、適切に電話をかけることができる。 (思) 欠席や遅刻の理由を適切に伝えるための表現を考え、電話で実際に伝えることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		3
Ⅰ学期授業時数					28.6
2 学 期	「漢字の学習（２）」	①	(知) 日常生活や学習に必要な漢字を理解し、読み書きすることができる。 (思) 漢字を使った文章や表現を通じて、自分の考えや気持ちを表現することができる。 (学) 漢字の学習に対して主体的に取り組み、自己学習を続ける姿勢を身に付けようとする態度を養う。	個別	18
	「俳句を作り、鑑賞しよう」 ・作品鑑賞 ・俳句作り	①	(知) 生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うことができる。 (思) 人物像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。	学級	5
	「文や物語を読み取ろう」 ・教科書や本を音読し、おおよその内容をつかむ。	①	(知) 幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。 (思) 文章を読んで理解したことに基いて、感想や考えをもつことができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		5
	「分かれて議論しよう」 ・身近な生活の中でテーマを考える。 ・賛成・反対意見を考える。 ・テーマに沿って分かれて議論する。	①	(知) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。 (思) 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		5
2学期授業時数					33
3 学 期	「漢字の学習（３）」	①	(知) 日常生活や学習に必要な漢字を理解し、読み書きすることができる。 (思) 漢字を使った文章や表現を通じて、自分の考えや気持ちを表現することができる。 (学) 漢字の学習に対して主体的に取り組み、自己学習を続ける姿勢を身に付けようとする態度を養う。	個別	8.4
	「書き初めをしよう」 ・毛筆の練習 ・書き初め	①	(知) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。 (思) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。	学級	2
	「古典に親しもう」 ・かるたや百人一首、故事成語などを知る。	①	(知) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思) 人物像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		3
	「思い出の作文や手紙を書こう」 ・1年間の思い出を振り返り、活動したことや思いを表現する。 ・相手や目的など感謝の気持ちを伝える書き方を知る。	①	(知) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。 (思) 相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図ろうとする態度を養う。		2
3学期授業時数					15.4
総授業時数					77

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		数学科	①数学「くらしに役立つ数学」（東洋館）		
目標	（知）数量や図形などに関する基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。 （思）日常の事象を数学的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 （学）数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してより良いものを求めて粘り強く考える態度や、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「計算の練習をしよう（１）」 ・基本的な四則計算	①	（知）基本的な四則計算の概念を理解し、計算のルールを適用することができる。 （思）四則計算を用いて問題解決に取り組み、計算結果をもとに自分の考えを表現する力を養う。 （学）四則計算の練習に主体的に取り組み、自己学習の習慣を身に付けようとする態度を養う。	個別	10.4
	「数と計算の学習をしよう（１）」 ・万までの数の表し方 ・概数 ・小数と分数 ・整数の四則計算	①	（知）整数・小数・分数及び概数の意味と表し方を理解することができる。 （思）数の表し方の仕組みや単位に着目し、数の比べ方や表し方を統合的に捉えて考察する力を養う。 （学）数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学の良さに気付いて、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	7
	「図形の学習をしよう」 ・平面図形 ・立体図形 ・物の位置	①	（知）図形の形や大きさの要素や、立体を構成する要素の位置関係を理解し、作図したり、三角形・平行四辺形・ひし形・台形の面積を求めたりする技能を身に付ける。 （思）図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、図形の性質を見いだすとともに、三角形・平行四辺形・ひし形の面積の求め方を考え、公式として導く力を養う。 （学）図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学の良さに気付いて、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		6
1 学期授業時数					23.4
2 学 期	「計算の練習をしよう（２）」 ・基本的な四則計算	①	（知）基本的な四則計算の概念を理解し、計算のルールを適用することができる。 （思）四則計算を用いて問題解決に取り組み、計算結果をもとに自分の考えを表現する力を養う。 （学）四則計算の練習に主体的に取り組み、自己学習の習慣を身に付けようとする態度を養う。	個別	12
	「数と計算の学習をしよう（２）」 ・加法・減法 ・計算機を使用した計算 ・小数の四則計算 ・分数の四則計算 ・金銭の支払い方を知ること ・買物学習を通して金銭を取り扱うこと	①	（知）整数・小数及び分数の計算について理解し、それらを計算する技能を身に付ける。 （思）数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方を考察するとともに、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現する力を養う。 （学）数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学の良さに気付いて、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	8
	「比例の学習をしよう」 ・比例の関係について知ること ・速さなど単位量あたりの大きさの意味や表し方について理解し、それを求めること ・時刻の読み方を理解すること ・午前、午後、今日、今週、今年などを理解すること	①	（知）比例の関係や二つの量の割合の比べ方、百分率について理解するとともに、二つの数量の関係と別の二つの数量とを比べたり、表現したりする方法に関する技能を養う。 （思）伴って変わる二つの数量の関係に着目し、その変化や対応の特徴を表や式を用いて考察したり、異種の二つの量の割合を用いた数量の比べ方を考察したりする力を養う。 （学）数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学の良さに気付いて、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	7
2 学期授業時数					27
3 学 期	「計算の練習をしよう（３）」 ・基本的な四則計算	①	（知）基本的な四則計算の概念を理解し、計算のルールを適用することができる。 （思）四則計算を用いて問題解決に取り組み、計算結果をもとに自分の考えを表現する力を養う。 （学）四則計算の練習に主体的に取り組み、自己学習の習慣を身に付けようとする態度を養う。	個別	5.6
	「グラフと表の学習をしよう」 ・天気や気温など、身の回りの事象を分類したり、整理したりすること ・データを表やグラフに表したり、読み取ったりすること ・数量の関係を円グラフや帯グラフで表すこと ・データを分類・整理し、グラフで読み取ること ・平均の意味や求め方を理解すること	①	（知）データを円グラフや帯グラフで表す方法や読み取り方、測定した結果を平均する方法に関する技能を身に付ける。 （思）目的に応じてデータを収集して、表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、考察したりする力を養う。 （学）データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、数学の良さに気付いて、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	学級	7
3 学期授業時数					12.6
総授業時数					63

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等		教科書	
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		音楽科		①音楽「音楽☆☆☆☆☆」（文部科学省）	
目標		（知）音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・創作・身体表現の技能を身に付ける。 （思）音楽表現を創意工夫することや音楽を自分なりに評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができる。 （学）主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていくとする態度を養う。			
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「季節の歌を歌おう」	①	（知）歌唱の活動を通して、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや、声の音色や響きと発声の関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）器楽の活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）身体表現の活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と体の動きとの関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）鑑賞の活動を通して、曲や演奏の良さなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解したりすることができる。 （思）歌唱の活動を通して、歌唱表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 （思）器楽の活動を通して、器楽表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。 （思）創作の活動を通して、創作表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。 （思）身体表現の活動を通して、身体表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。 （思）鑑賞の活動を通して、鑑賞に関する知識を得たり、生かしたりしながら、曲や演奏の良さなどについて自分なりに考え、曲全体を味わって聴くことができる。 （学）主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていくとする態度を養う。	類型 学級	2
	「合唱に取り組もう（Ⅰ）」	①			4
	「いろいろな楽器で楽しもう」	①			5
	「鑑賞（Ⅰ）」	①			2
Ⅰ学期授業時数					13
2学期	「アンサンブルをしよう」	①		類型 学級	7
	「鑑賞（Ⅱ）」	①			2
	「合唱に取り組もう（Ⅱ）」	①			6
2学期授業時数					15
3学期	「合唱に取り組もう（Ⅲ）」 ・心を込めて歌う	①		類型 学級	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		美術科	①美術「かこさとしつくしい絵」(偕成社)		
目標	(知) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。				
	(思) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫について考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。				
	(学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜び味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「工芸～タイルを使った小箱作り～」 ○木材とタイルを用いた小箱作り ・デザインやテーマの検討 ・木材磨き ・下準備 ・タイルを用いた表現 ・目地塗り ・仕上げ ・作品の展示・鑑賞	①	(知) タイルを貼る接着剤や目地の量を調整しながら小箱を制作することができる。 (思) 自分が作りたいものをイメージして、アイデアスケッチをし、自分でタイルの色を選んだり、貼る位置を調整したりしながら、土台にタイルを置くことができる。 (学) 制作工程を理解し、自発的に活動しながら創作する喜びを味わい、美術を愛好する心を養う。	学級	6
	「版画の制作」 ○コラグラフ版画の技法を用いた制作 ・デザインやテーマの検討 ・使用する素材の検討 ・デザイン画を基にした制作 ・作品の展示・鑑賞	①	(知) 素材による模様の違いや刷り方を理解し、版画を制作することができる。 (思) 表現したいことをアイデアスケッチにまとめ、仕上がりの模様をイメージしながら使いたい素材を選んで制作することができる。 (学) 制作工程を理解し、自発的に活動しながら創作する喜びを味わい、美術を愛好する心を養う。		7
Ⅰ学期授業時数					13
2学期	「卒業記念作品の制作」 ○時計の制作 ・デザインの検討 ・紙粘土などを用いた飾りの制作 ・土台の制作 ・時計針や電池パックの取り付け ・作品の展示・鑑賞	①	(知) 粘土の性質を理解し、用途に合わせて選択した道具を扱って、粘土を形成することができる。 (思) 完成をイメージしながらデザイン画を描き、表現することができる。 (学) 作品作りに自発的に取り組み、創造する喜びを味わい、美術を愛好する心を養う。	学級	11
	「卒業証書授与式を花で飾ろう(Ⅰ)」 ○卒業証書授与式に向け、教室や廊下等を装飾する作品の制作 ・デザイン画や制作分担の理解 ・飾りの制作	①	(知) 自分が担当する部分を理解し、紙をちぎって貼ったり、絵などを描いたりして表現することができる。 (思) 学級で意見を出し、デザインや分担する場所を考えることができる。 (学) これまでの思い出を思い起こしたり、最後まで協力したりして制作する態度を養う。		4
2学期授業時数					15
3学期	「卒業証書授与式を花で飾ろう(2)」 ○卒業証書授与式に向け、教室や廊下等を装飾する作品の制作 ・デザイン画を基にした表現 ・作品の展示・鑑賞	①	(知)自分が担当する部分を理解し、紙をちぎって貼ったり、絵などを描いたりして表現することができる。 (思)学級で意見を出し、デザインや分担する場所を考えることができる。 (学)これまでの思い出を思い起こしたり、最後まで協力したりして制作する態度を養う。	学級	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		保健体育科	①保健体育「くらしに役立つ保健体育」（東洋館）		
目標	(知) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身に付ける。 (思) 各種の運動や健康の自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝える力を養う。 (学) 各種の運動における多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全の確保をしたり、自己の最善を尽くして、自主的に運動しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「体力づくり（１）」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エアロビクス ・整理体操		(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを知ることができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決できるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	類型 学級	19.5
	「体育祭の取組」 ・集合・整列 ・種目練習 ・全体練習		(知) 集団として必要な行動の仕方を身に付け、全体に合わせて正確に行動することができる。 (思) 種目練習で、道具の操作を自分で工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 友達と協力して種目などの練習に取り組もうとする態度を養う。	学年 類型	7
	「体力テスト」		(知) 自己の体力や状態を把握し、課題を見付けることができる。 (思) 体力テストの結果を基に自分の体力の状態を判断し、改善のための目標を設定することができる。 (学) 体力テストに主体的に取り組もうとする態度を養う。	類型	3
	「ニュースポーツ」 ・カローリング ・グラウンドゴルフ ・フライングディスク ・ボッチャ		(知) 友達と協力し、場や用具の安全面に気を付けて、生涯にわたってできる種目に取り組むことができる。 (思) ニュースポーツにおける自他の課題を発見し、解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) ニュースポーツの多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動しようとする態度を養う。		3
Ⅰ学期授業時数					32.5
Ⅱ学期	「体力づくり（２）」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エアロビクス ・整理体操		(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを知ることができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決できるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	類型 学級	22.5
	「水泳」 ・アクアビクス ・蹴伸び ・クロール ・平泳ぎ ・背泳ぎ など		(知) それぞれの泳ぎ方の特性を理解し、目的に応じた泳法を身に付ける。 (思) 課題を見付け、解決の方法を工夫し、友達と考えることができる。 (学) 決まりやルール、マナーを守り、友達と協力したり、場や用具の安全を確保したりして、自主的に運動しようとする態度を養う。	類型	4
	「球技」 ・ゴール型 ・ネット型 ・ベースボール型		(知) 球技の特性に応じた技能を理解して身に付け、道具などを正確に扱いながら、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思) 球技における自他の課題を発見したり、解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 球技の多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動しようとする態度を養う。		8
	「保健」 ・病気になったとき ・性の学習	①	(知) 心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付ける。 (思) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し、解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組もうとする態度を養う。		3
Ⅱ学期授業時数					37.5
Ⅲ学期	「体力づくり（３）」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エアロビクス ・整理体操		(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを知ることができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決できるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	学級 類型	10.5
	「陸上運動」 ・長距離走 ・短距離走 ・ハードル走 ・リレー ・投てき		(知) 陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに、技能を身に付ける。 (思) 陸上競技に関する自他の課題を発見し、解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 陸上競技の多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動する態度を養う。	類型	7
Ⅲ学期授業時数					17.5
総授業時数					87.5

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書			
高等部 第3学年		特別活動				
単一Ⅲ類型						
目 標	(知) より良い学校生活を築くために、お互いに理解し合った行動を身に付ける。					
	(思) 集団行動や活動ができるよう、自分たちで計画して実行する力を付けることができる。					
	(学) 学校生活での活動が円滑に進めようとする実践的な態度を養う。					
期	単元名・指導内容		単元目標		授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「学級組織作り(Ⅰ)」 ・学級組織作り ・係分担 ・Ⅰ学期の目標決め		(知) Ⅰ学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		学級	2
	「ホームルームでの取組(Ⅰ)」 ・学級・類型活動の計画 ・学級・類型活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		類型 学級	9
	「学部集会(Ⅰ)」 ・新入生歓迎会		(知) 集団の中での自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見だし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 友達と協働しながら学校生活の充実のために参画しようとする態度を養う。		学部 学級	1
	「Ⅰ学期の振り返りと夏休みの生活」		(知) 集団の中での自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見だし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。		学級	1
Ⅰ学期授業時数						13
2 学 期	「学級組織作り(Ⅱ)」 ・学級組織作り ・係分担 ・2学期の目標決め		(知) 2学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		学級	2
	「ホームルームでの取組(Ⅱ)」 ・学級・類型活動の計画 ・学級・類型活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		類型 学級	10
	「文化祭の取組」 ・文化祭活動や当日の計画		(知) 活動の内容や計画を理解することができる。 (思) 活動における改善点を考えたり、活動のし好や楽しさを感じたりする態度を養う。 (学) 友達と協力したり、集団での活動する際のマナーや心構えを身に付けたりしようとする態度を養う。		学級	2
	「2学期の振り返りと冬休みの生活」		(知) 集団の中での自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見だし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。			1
2学期授業時数						15
3 学 期	「学級組織作り(Ⅲ)」 ・学級組織作り ・係分担 ・3学期の目標決め		(知) 3学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		学級	2
	「生徒会選挙の取組」 ・立候補者演説 ・投票の仕方を知る。 ・投票 ・委任状渡し		(知) 学校生活の充実のため、生徒会の組織作りを行う生徒会選挙の目的を理解し、選挙の投票の仕方を理解することができる。 (思) 生徒会選挙の目的を理解し、立候補者の意見を聞きながら自分で判断して投票することができる。 (学) 友達と協働しながら学校生活の充実のために参画しようとする態度を養う。		学部 学級	2
	「ホームルームでの取組(Ⅲ)」 ・学級・類型活動の計画 ・学級・類型活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の見意見を聞いたりしながら解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら取り組もうとする態度を養う。		類型 学級	2
	「学部集会(Ⅱ)」 ・3年生を送る会 ・1年間の振り返り		(知) 集団の中での自分の役割の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割に向けた課題を見だし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 友達と協働しながら学校生活の充実のために参画しようとする態度を養う。		学部 学級	1
3学期授業時数						7
総授業時数						35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画				
学部・学年 類型		教科等	教科書	
高等部 第3学年 単一Ⅲ類型		総合的な探究の時間		
目標	(知) 働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思) 自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決しようとすることができる。 (学) 学び方や物の考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む姿勢を学び、自己の生き方を考えようとする態度を養う。			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「進路学習」 ・年間計画 ・職場実習事前学習	(知) 進路学習において1年間の学習予定について知り、活動に見通しをもつ。 (思) 将来の生活について、考えることができる。 (学) より良い将来の生活の実現に向けて、取り組もうとする態度を養う。	類型	4
	「職業相談に向けて」	(知) 社会人として適切な身だしなみや言葉遣い、態度などについて知ることができる。 (思) 社会人として適切な身だしなみや言葉遣い、態度などを他者と協働しながら考えることができる。 (学) 社会生活の場面に応じたロールプレイングを行い、実践的な態度を養う。	類型 学級	2
	「出島クリーン作戦(Ⅰ)」〔校外学習〕	(知) 学校や地域にある課題を見付け、学校や地域のためにできることについて考えたり、活動したりすることができる。 (思) より良い活動にするために意見を伝える、情報を収集・分析する、改善案を考えるなどの活動を行うことができる。 (学) 課題解決に向けて主体的・協働的に活動し、充実した活動にしようとする態度を養う。	学年 類型 学級	7
Ⅰ学期授業時数				13
2 学 期	「出島クリーン作戦(2)」〔校外学習〕	(知) 学校や地域にある課題を見付け、学校や地域のためにできることについて考えたり、活動したりすることができる。 (思) より良い活動にするために意見を伝える、情報を収集・分析する、改善案を考えるなどの活動を行うことができる。 (学) 課題解決に向けて主体的・協働的に活動し、充実した活動にしようとする態度を養う。	学年 類型 学級	5
	「国際理解学習」	(知) 世界の文化に触れ、国際理解学習の必要性について知ることができる。 (思) 世界の言語や音楽、食文化などを知り、見聞を広めることができる。 (学) 国際理解学習について興味関心をもとうとする態度を養う。	類型 学級	2
	「卒業後の生活を考えよう」	(知) 卒業後の生活の場に関する特徴などを大まかに理解することができる。 (思) 自分の将来の生活について大まかにイメージし、考えることができる。 (学) 将来の生活に必要な課題に取り組もうとする態度を養う。		4
	「卒業証書授与式の取組」	(知) 卒業証書授与式の流れや卒業証書の受け取り方、「卒業生旅立ちの言葉」について理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分の活動内容とポイントを意識しながら、卒業証書授与式の練習を行うことができる。 (学) 学生生活の集大成として、立派に成し遂げようとする態度を養う。	学年 類型 学級	4
2学期授業時数				15
3 学 期	「卒業証書授与式の取組」	(知) 卒業証書授与式の流れや卒業証書の受け取り方、「卒業生旅立ちの言葉」について理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分の活動内容とポイントを意識しながら、卒業証書授与式の練習を行うことができる。 (学) 学生生活の集大成として、立派に成し遂げようとする態度を養う。	学年 類型 学級	5
	「進路報告会」	(知) 実習における目標の達成割合の自己評価の方法を知ることができる。 (思) 実習の報告を通して、働くために必要な力について、他者との交流しながら考えることができる。 (学) 将来の職業生活に向けて、自己の課題について取り組もうとする態度を養う。	類型 学級	1
	「進路学習」 ・1年間のまとめ ・同窓会について	(知) 卒業後の生活の場に関して特徴などを大まかに理解できる。 (思) 自分の将来の生活について大まかにイメージし、考えることができる。 (学) 将来の生活に必要な課題に取り組もうとする態度を養う。	類型	1
3学期授業時数				7
総授業時数				35